

# 障がい者の就労機会創出に関する 包括連携協定における鯖江市の取組み

---

## 障がい者の就労機会創出に関する包括連携協定締結式

日 時: 令和元年10月11日(金)午前11時

場 所: 鯖江市役所 IT会議室

出席者: 株式会社D&I 代表取締役 杉本大祐氏ほか2名

鯖江市

鯖江市長 牧野百男

総務部長 藤田裕之

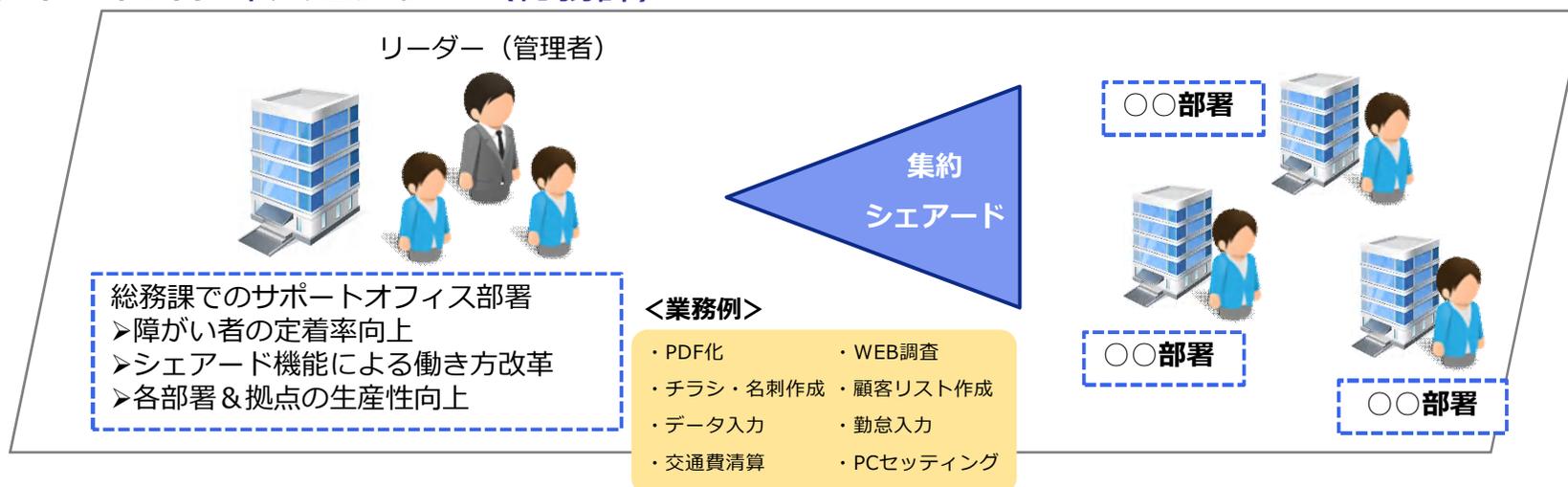
健康福祉部長 品川善浩



# 障がい者の鯖江市役所内での就労機会創出（総務課）

働く障がい者にとって、受入れ態勢や働きやすい環境を整備（最適なオペレーションフロー）することで、雇用の安定、効果的な雇用を目指していきます。

## ■ サポートオフィスセンター（総務課）



### 概要

各部署からノンコア業務を切り出し、その業務を選任で任せるチームを立ち上げる。チームで障がい者を雇用し、リーダーがメンバーを教育できる自立した組織を目指す。自立した組織（チーム）になることで、障がい者の雇用パワーを最大限削減し、安定的な就業環境を構築します。

### メリット

- マネジメントパワーの削減
- 採用幅の拡大
- 働き方改革の促進
- 障がい者雇用のノウハウ化
- ノンコア業務の受託（働き方改革）

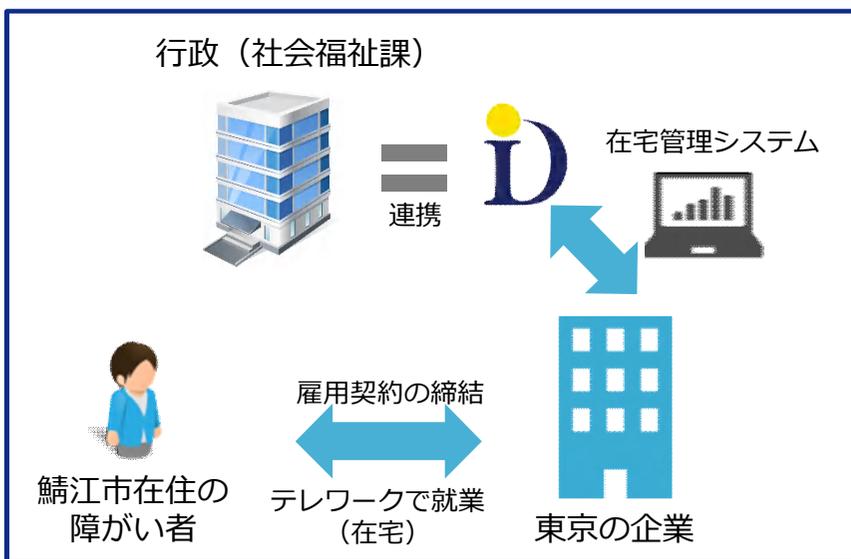
### 対象

知的障がい者、精神障がい者、身体障がい者

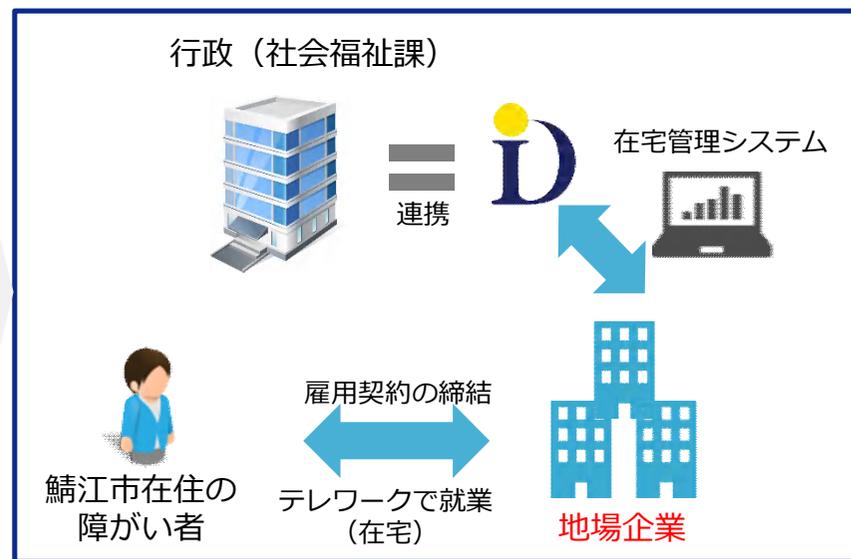
# 障がい者のテレワークによる就労機会創出・理解促進（社会福祉課）

テレワークを推進するため、導入初期段階では、東京本社の企業と鯖江市在住の障がい者をマッチングし、雇用を創出します。「テレワーク」×「障がい者」の実績、事例をもとに、地場の企業様に理解浸透を図り、受入れ企業を開拓します。

## ● 導入期（社会的な取組としてPR）



## ● 拡張期（地域に還元、循環モデルの確立）



### ➤ 地場企業で導入までのステップ

- 理解促進のためのセミナー開催
  - ・スキームの紹介
  - ・導入企業の紹介、事例紹介
- 導入コンサルティング
  - ・業務の切出し、業務構築
  - ・導入に関するサポート
  - ・テレワーカーの紹介

